

令和2年度入学者用

進学届入力下書き用紙

(大学・短期大学・専修学校専門課程用)



進学後、早急に進学届の手続きを行ってください。

進学先の学校が定める進学届提出期限を過ぎた場合、進学届提出による給付・貸与を受けられなくなります。

※給付奨学金については、国又は地方公共団体から給付奨学金の対象となることの認定を受けた学校に進学した場合のみ支給を受けることができます。**進学した学校が給付奨学金の対象校でない場合、給付奨学金の支給を受けることができません。**

＜参考＞給付奨学金対象校については「給付奨学生採用候補者のしおり」3ページ

貸与奨学金対象校については「貸与奨学生採用候補者のしおり」3ページ

※進学後、進学先の学校が実施する説明会等には必ず出席し、入力にあたって不明な点などがあるれば進学先の学校に確認してください。また、日本学生支援機構のホームページに「よくある質問」などの情報を掲載していますので参考にしてください。

進学届の提出にあたって

- 最初に [2] ページの [手順1] に記載の書類を用意してください。次に [2] ページ以降 [手順2] から [手順8] を確認のうえ入力準備をしてください。
- 入力準備が整いましたら、進学届入力内容の下書きとして [5] ページ以降の【進学届入力内容記入欄】に記入しておき、進学後にスカラネットにて進学届を入力してください。
なお、[5] ページ以降に記載されている [A-誓約欄] [C-奨学金申込情報] などは、進学届の画面ごとの表題です。また、[5] ページ以降の各記入欄は、入力にあたり、特に注意していただきたい項目を抜粋したもので進学届の画面全てではありませんのでご注意ください。
- 入力が完了すると進学届提出情報一覧が表示されますので、入力間違いや入力漏れがないか内容を再確認のうえ送信ボタンを押してください。入力間違いや入力漏れがあると奨学金の振込みに遅れが生じることがあります。また、**一度、送信ボタンを押すと、再提出はできませんので十分に注意してください。**
- 外国籍の人は、給付・貸与を受けるにあたり在留資格等に制限があります。「給付奨学生採用候補者のしおり」3ページ又は「貸与奨学生採用候補者のしおり」3ページも併せて確認してください。

下表に、ユーザIDとパスワード、及び進学届提出用パスワードを正確に記入してください。

氏名	声優 大介	学籍番号	2020 S ●●●●
ユーザID	パスワード	進学届提出用パスワード	
※下書き用紙提出後 配布		採用候補者決定通知に記載	

※ユーザIDとパスワードは、進学先の学校に確認してください。

※進学届提出用パスワードは、採用候補者決定通知【本人保管用】に印字されています。



【進学届提出マニュアル】

手順1 下表の書類を用意してください。給付奨学金の採用候補者は「給付奨学生採用候補者のしおり」9ページ、また、貸与奨学金の採用候補者は「貸与奨学生採用候補者のしおり」14ページも併せて確認してください。

（用意する書類）

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 採用候補者決定通知 進学前準備チェックシート 本人通帳のコピー（本冊子24ページに貼付） 在留資格等の証明書類（対象者のみ） 自宅外通学であることの証明書類（対象者のみ） 学生本人の「住民票」（申込時にマイナンバーを提出していない場合のみ） | <ul style="list-style-type: none"> （機関保証の場合）本人以外の連絡先がわかるもの （人的保証の場合）連帯保証人の印鑑登録証明書 （人的保証の場合）連帯保証人の収入に関する証明書類 （人的保証の場合）保証人の印鑑登録証明書 （人的保証の場合で例外に該当する方を選任する場合）選任する方の資産等に関する証明書類 |
|---|--|

（注）「採用候補者決定通知【進学先提出用】【本人保管用】」の「2. 採用候補者となった奨学金の内容について」において「入学時特別増額貸与奨学金（有利子）」の利用条件に「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要」と印字されている人で、入学時特別増額貸与奨学金の貸与を希望する場合は、所定の申告書類（2点）も用意してください。「貸与奨学生採用候補者のしおり」12～14ページを参照してください。

手順2 進学届提出用ホームページにアクセス

進学届提出用ホームページアドレス <https://www.sas.jasso.go.jp/>



受付時間 8:00 ～ 25:00 （最終締切日の受付時間は 8:00 ～ 24:00）
※受付時間を過ぎると画面が強制終了します。余裕をもって入力できるよう、入力開始時間には注意してください。

（注）「進学届提出」画面は、A画面～H画面（1/8 ～ 8/8）に分割されています。各画面は30分以内に入力してください。30分を超過すると自動的にタイムアウトとなります。

スカラネットの動作環境は、以下を前提としています。

- OS：Windows 系、iOS 系、Android 系
- ブラウザ：Internet Explorer、Microsoft Edge、iOS 版 Mobile Safari、Android 版 Google Chrome

推奨する詳細な製品名等は、スカラネット用ホームページ（<https://www.sas.jasso.go.jp/>）のトップページを参照してください。

（注）・OS：Mac 系 ・ブラウザ：Firefox や PC 版 Google Chrome 等上記以外の環境下においては未確認のため、動作保証しておりません。

下側の「進学届の提出」の「進学届提出へ」ボタンを押してください。

※ 上側の「奨学金の新規申込」は、新たに奨学金を申し込む方専用の画面です。この画面で進学届は入力できません。

※ 「セキュリティの警告」が表示される場合は、[OK] ボタンを押してください。次の画面に進みます。（ブラウザの設定によっては「セキュリティの警告」が表示されないことがありますが、その場合も情報は保護されます。）

（注）実際の画面と異なる場合があります。





手順3 学校の選択

「大学・短大・専修」を選択してください。

手順4 識別番号（ユーザIDとパスワード） 及び進学届提出用パスワードの入力

- ①「ユーザID」と「パスワード」を入力して[ログイン]ボタンを押してください。
※ 在学している学校が、給付奨学金の対象校でない場合は、給付奨学金の手続きはできません。貸与奨学金のみ手続きを行うことができます。
- ② 次の画面で、「進学届提出用パスワード」を入力して[ログイン]ボタンを押してください。
※ パスワードの入力を連続して3回誤ると画面が閉じられます。手順2からやり直してください。

手順5 確認書の提出状況の確認

採用候補者となった奨学金の種類によって表示が以下のように異なります。

- ・給付奨学金と貸与奨学金両方の採用候補者の場合：
「確認書兼同意書」及び「給付奨学金確認書」の提出
- ・給付奨学金のみ採用候補者の場合：
「給付奨学金確認書」の提出
- ・貸与奨学金のみ採用候補者の場合：
「確認書兼同意書」の提出

- ① 確認書は予約採用申込時に提出しているため、「提出しました」を選択のうえ、[規定等を表示]ボタンを押し、画面に表示される規程等を確認してください。
- ② 規程等を確認したら、[規定等を表示]ボタンの下部にある「了承します」にチェックを入れてください。
- ③ 右下の「次へ」ボタンを押してください。
※ 「次へ」ボタンは、規程等を確認し、「了承します」にチェックをした後でなければ押せません。また、給付奨学金の採用候補者は「給付奨学金支援区分の情報提供の確認」や「第一種奨学金の貸与月額の確認」が表示されます。内容を確認したうえで「同意します」にチェックをした後でなければ、「次へ」ボタンは押せません。



手順6 【進学届入力内容記入欄】記入内容の入力

- ⑤ ページから②④ページまでの【進学届入力内容記入欄】を見ながら、記入した内容を入力します。
※入力について分からないことがある場合は、進学先の学校に問い合わせてください。

手順7 入力内容の確認・訂正、送信

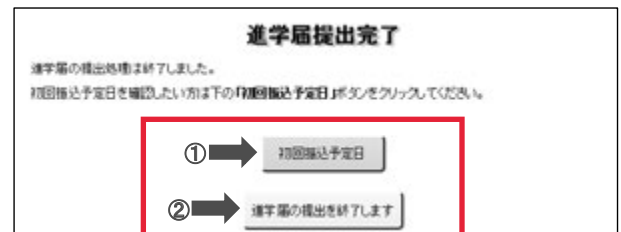
8／8画面（給付奨学金のみ採用候補者の場合は7／7画面、貸与奨学金のみ採用候補者の場合は6／6画面）まで入力終了すると「進学届提出情報一覧」が表示されます。入力項目の確認・訂正を行う場合は、表示されるA～H画面（給付奨学金のみ採用候補者の場合はA～G画面、貸与奨学金のみ採用候補者の場合はA～F画面）の「確認・訂正する」ボタンを押してそれぞれの入力画面に戻り、確認・訂正を行い、各画面にある「確定」ボタンを押してください。

「進学届提出情報一覧」の内容に相違がなければ、「■重要事項確認（必須）」を全て確認したうえで「送信」ボタンを押してください。

- ※1 一度「送信」ボタンを押すと再度入力することはできませんので、「送信」ボタンを押す前によく内容を確認してください。
- ※2 送信内容の確認のために「進学届提出情報一覧」画面を印刷することをお勧めします（印刷は、それぞれのパソコンの印刷機能を利用してください）。

手順8 進学届の送信確認

- 進学届を送信すると、右の画面が表示されます。
- ①「初回振込予定日」ボタンを押すと、「初回振込予定日」画面が表示されます。
- ②「進学届の提出を終了します」ボタンを押すと、終了の画面が表示されます。



入力制限

※「高」→「高」、廣→「廣」旧字体は常用漢字に直して入力

① 使用不可な文字

氏名は原則、住民票の記載とおりに入力してください。ただし、次のⅠ～Ⅲの留意点があります。

Ⅰ 旧字体・異体字等は、機構のシステム上登録できない文字があります。この場合、常用字体・通用字体で表示されます

（吉→吉、祐→祐、廣→廣 等）。

また、旧字体・異体字等の一部、対応できない文字があります。エラーとなり先に進めませんので、常用字体・通用字体で入力してください。対応する常用字体・通用字体が無い場合は、ひらがなで入力してください。

Ⅱ 読み方を表す「カナ氏名」には、カタカナの「ヲ」は使用できません。「オ」と入力してください。

Ⅲ 外国籍の人の氏名は、住民票の記載をもとに、日本語で入力してください。

（例）奨学 ジョン 太郎 → 【姓】奨学 【名】ジョン太郎

・「姓」にファミリーネームを、「名」にファーストネームとミドルネームをまとめて入力してください。

・氏名が全てカタカナの場合、漢字氏名欄・カナ氏名欄ともに、カタカナで入力してください（アルファベットの場合は使用できないため、カタカナに読み替えてください）

② 文字数の制限

「漢字氏名」欄は姓・名それぞれ5文字まで、「カナ氏名」欄は姓・名それぞれ15文字まで入力できます。

制限文字数を超える場合は、入力可能な文字数まで入力してください（名前が途中で途切れていてもかまいません）。漢字氏名欄は途中で入力を止め、カナ氏名欄でフルネームを入力してください。

※全角漢字氏名欄に6文字以上入力すると、エラーになり先に進めません。

カナ氏名欄は15文字まで入力できますので、フルネームを入力してください。

（例）奨学 トーマス 太郎

・漢字氏名欄 【姓】奨学 【名】トーマス太 （「郎」は切る）

・カナ氏名欄 【姓】ショウガク 【名】トーマスタロウ

【申込情報の保護について】

日本学生支援機構では、ネットワーク上での電子データ授受のセキュリティを確保するために「認証局」に加入し、インターネットでの情報の漏洩や盗難については最新の暗号化通信方式を採用することによって、高度なセキュリティ対策をとっています。

※「認証局」

ネットワーク上での通信相手が、本物であることを証明するためのデジタル証明書を発行する第三者機関で、デジタル情報に対してデータそのものの正当性の確認や、持ち主や送り主の確認のために必要な機関です。

【進学届入力内容記入欄】



Aー誓約欄 1/8画面 ↓スカラネット入力日

誓約日 令和 年 月 日 (半角数字)

氏名 (全角漢字) 姓 名

氏名 (全角カナ)

進学届を入力する日

姓と名は全角で各5文字以内
姓と名は全角で各15文字以内
※決定通知に記載された氏名を記入(入力)してください。

※氏名に変更がある場合でも、ひとまず決定通知に記載されている氏名を入力してください。進学届提出後に、別途改氏名等の手続きが必要です。速やかに進学先の学校に申し出てください。

Bーあなたの進学した大学(学校)情報 2/8画面

以下1.～9.の内容を確認し、記入してください。特に、「6.修業年限」と「7.卒業予定年月」は間違いやすいため、必ず確認してから入力してください。

東京声優アカデミー

1. あなたの学校名は ※自動的に表示されます。 です。 1. ☒ はい ☐ いいえ

「いいえ」を選択すると次の画面に進めません。

2. あなたの学籍(学生証)番号を記入してください。学籍(学生証)番号が、まだ確定していない人はスペースのまま進んでください。 2. ※学生証参照

3. あなたの在学している学部(科)・分野学科名を選択してください。(注) 短期大学・専修学校に在学している方は学校の指示にしたがって選択してください。 3. 文化・教養

必ず進学先の学校に確認してください。

4. 昼夜課程を選択してください。 4. ☒ 昼(昼夜開講を含む) ☐ 夜 ☐ 通年スクーリング ☐ 昼間スクーリング

5. あなたの入学年月を記入してください。 5. 西暦(4桁) 年 月 日

入学年月が2020年4月以外の場合は、次の画面に進めません。

6. あなたの正規の修業年限を記入してください。※例えば、4年制の学校(課程)であれば、4年0か月としてください。 6. 年 か月

7. あなたの正規の卒業予定年月を記入してください。 7. 西暦(4桁) 年 月 卒業予定

(例) 入学年月 2020年4月の場合

項目	6年制	4年制	3年制	2年制
修業年限	6年0か月	4年0か月	3年0か月	2年0か月
卒業予定年月	2026年3月	2024年3月	2023年3月	2022年3月

入学年月と修業年限を入力すると、卒業予定年月が自動反映されますので、誤りがないか確認してください。なお、長期履修学生の場合は、下記の「※長期履修学生について」も確認してください。

※長期履修学生について

職業を有しているなどの事情により、標準修業年限を越えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し卒業することを希望する長期履修課程に在学している学生(長期履修学生)については、通常課程の標準修業年限に相当する期間のみの給付・貸与となります。この場合、修業年限は通常課程の標準修業年限を、卒業予定年月は通常課程の卒業予定年月を記入してください。

(例) 通常課程の標準修業年限は2年・卒業予定年月は2022年3月であるが、3年かけて履修し2023年3月が卒業予定年月となる長期履修学生の場合は、修業年限は2年0か月・卒業予定年月は2022年3月と記入してください。

なお、第二種奨学金の場合は、採用後に所定の手続きを行うことによって学則に定める「長期履修課程の修業年限の終期まで」貸与を延長することができます。詳しくは、進学先の学校に相談してください。



※自宅外通学の人のみ記入

「自宅外通学」を選択した場合、あなたの現住所の入力が必要です。

自宅外通学となる、あなたの現住所を入力してください。

郵便番号 - (半角)

住所1 (自動入力)

住所2 (番地以降)

6ページ 8. の(注)や 21ページの(記入例1)を参考にして、正確に漏れなく記入してください。

..... (全角)

C画面～H画面は、採用候補者となった奨学金の種類によって記入するページが異なります。

【給付奨学金と貸与奨学金両方の採用候補者の場合】

画面の表題	奨学金の種類	ページ
C-奨学金申込情報	給付	8～9ページ
①給付奨学金について		
②貸与奨学金について	貸与	9～10ページ
②-1-1 第一種奨学金を希望する場合		10～11ページ
②-2 第二種奨学金を希望する場合		12ページ

※当校は今年度給付奨学金は対象外です

E-資産情報	給付	18ページ
F-保証制度	貸与	19ページ
G-あなたの返還誓約書情報・給付誓約書情報	給付/貸与	19～23ページ
H-奨学金振込口座情報	給付/貸与	24ページ

【給付奨学金のみ採用候補者の場合】

画面の表題	ページ
C-奨学金申込情報 (①給付奨学金について)	8～9ページ

※当校は今年度給付奨学金は対象外です

F-あなたの給付誓約書情報	19～21ページ、23ページ
G-奨学金振込口座情報	24ページ

【貸与奨学金のみ採用候補者の場合】

画面の表題	ページ
C-奨学金申込情報 (②貸与奨学金について)	14～15ページ
②-1-2 第一種奨学金を希望する場合	15ページ
②-2 第二種奨学金を希望する場合	12ページ
②-3 入学時特別増額貸与奨学金の採用候補者の場合	13～14ページ
D-保証制度	19ページ
E-あなたの返還誓約書情報	19～23ページ
F-奨学金振込口座情報	24ページ

(注) 上記の表の②-1-1 と②-1-2 は、給付奨学金の有無により設問と回答が異なります。

8 ページ「(1) 給付奨学金を希望しますか。」の設問で「はい」を選択した場合

(2) あなたは、2020年4月以降、以下の支援を受ける予定がありますか。（ハローワークや役所からあなた本人が受けている給付金があれば、次に該当するものがないか、必ず確認してください。）

※2020年4月以降、以下の国費による支援を受けている期間は、日本学生支援機構の給付奨学金の額は0円となります。

- ・教育訓練支援給付金【雇用保険法】
- ・訓練延長給付、技能習得手当（受講手当、通所手当）、寄宿手当【雇用保険法】
- ・職業訓練受講給付金【職業訓練の実施等による特定求職者の就職の支援に関する法律】
- ・高等職業訓練促進給付金（ひとり親家庭の親を対象とする給付金）【母子及び父子並びに寡婦福祉法】
- ・職業転換給付金＜訓練手当＞【労働施策の総合的な推進並びに労働者の雇用の安定及び職業生活の充実等に関する法律】

☐ 支援を受けておらず受ける予定もない

☐ 支援を受けている …受給予定期間 西暦（4桁） 年 月 年 月

☐ 支援を受ける予定である …受給予定期間 西暦（4桁） 年 月 年 月

※申告漏れの場合、給付奨学金の全額返金を求めることがあります。

【給付奨学金と貸与奨学金両方の採用候補者の場合】

②貸与奨学金について以下の欄を記入してください。

2. あなたは ※予約採用で候補者となった種別の貸与奨学金が自動的に表示されます。 の採用候補者です。

【重要】 第一種奨学金及び第二種奨学金の希望をあらかじめ確認します。

貸与を希望する場合は「はい」を、希望しない場合は「いいえ」を選んでください。「いいえ」を選択した場合、選択した種別の奨学金を「辞退」することになります。

進学届の提出（送信）において第一種奨学金及び第二種奨学金を「辞退」した場合は、いかなる理由であっても辞退の取消しはできませんので、「はい」「いいえ」の選択には十分注意してください。

また、第一種奨学金又は第二種奨学金のどちらかの貸与を受けないと入学時特別増額貸与奨学金の貸与はできません。

第一種奨学金の貸与を希望しますか。

☐ はい ☐ いいえ

「いいえ」を選択した場合

「いいえ」を選択した場合、第一種奨学金を辞退することになります。進学届提出後の辞退の取り消しはできません。

☐ 確認しました ←

進学届提出後の辞退の取り消しはできませんので、「いいえ」の選択には十分注意してください。

第二種奨学金の貸与を希望しますか。

☐ はい ☐ いいえ

「いいえ」を選択した場合

「いいえ」を選択した場合、第二種奨学金を辞退することになります。進学届提出後の辞退の取り消しはできません。

☐ 確認しました ←

第一種奨学金と第二種奨学金の併用貸与を希望する場合は、確認してください。

※貸与月額について確認してください。

あなたは、併用貸与を希望しています。併用貸与を受けると貸与総額及び毎月の返還額が多額となります。

この進学届を入力する際に適切な月額を選択してください。また、進学届提出手続き終了後も貸与月額が適切であるか再度確認をしてください。

☐ 確認しました

②-1-1 第一種奨学金を希望する場合は以下の欄を記入してください。

(1) 第一種奨学金について次のことに答えてください。

(a) あなたの希望する月額を1つ選択してください。

→ (円)

※以下の(注1)～(注3)を確認のうえ、希望する第一種奨学金の月額を選択してください。

※「貸与奨学生採用候補者のしおり」6ページも併せて確認してください。

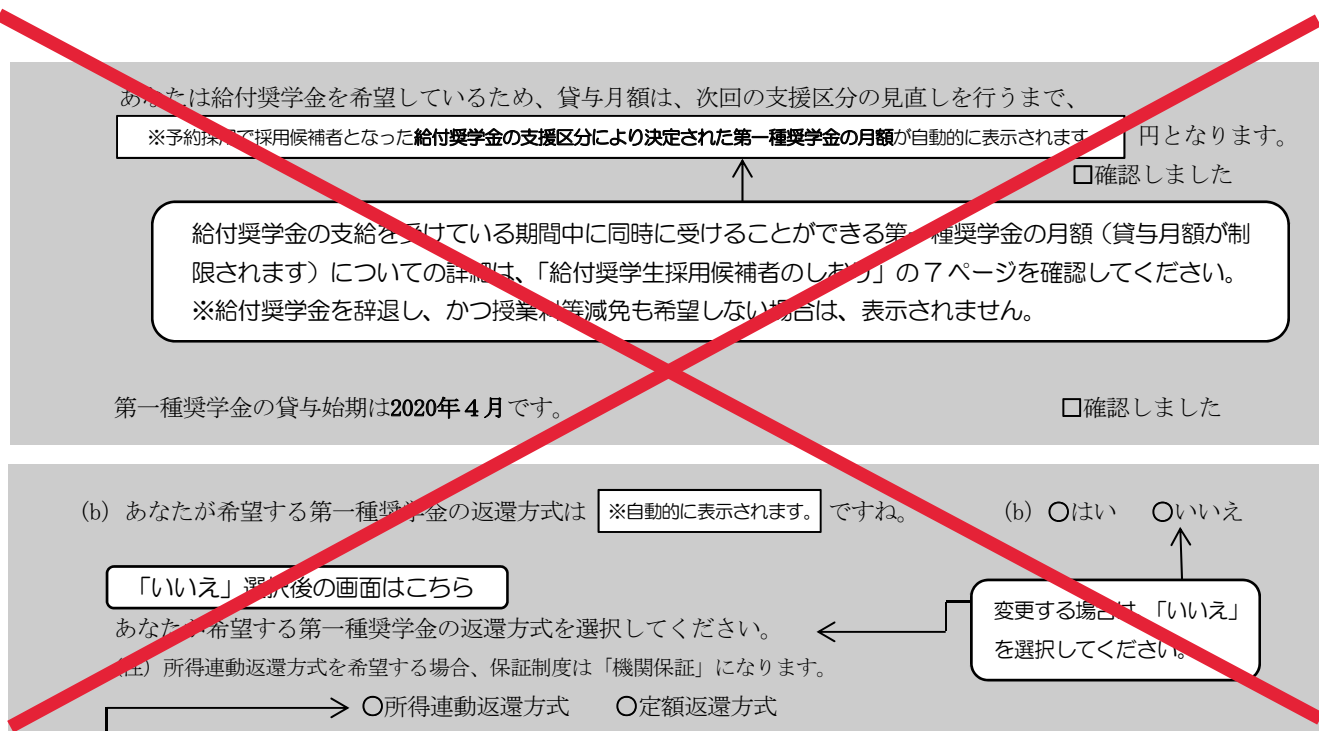
月額 の種類	大学				短期大学・専修学校（専門課程）			
	国・公立		私立		国・公立		私立	
	自宅	自宅外	自宅	自宅外	自宅	自宅外	自宅	自宅外
最高月額	4万5千円	5万1千円	5万4千円	6万4千円	4万5千円	5万1千円	5万3千円	6万円
最高月額 以外の月額				5万円				5万円
		4万円	4万円	4万円		4万円	4万円	4万円
	3万円	3万円	3万円	3万円	3万円	3万円	3万円	3万円
	2万円	2万円	2万円	2万円	2万円	2万円	2万円	2万円

(注1) 進学先の学校の設置者及び通学形態によって上記の表のとおり選択できる金額が異なります。なお、選択できない月額は進学届上でも表示されません。

(注2) **Bーあなたの進学した大学（学校）情報** 「9. あなたの通学形態を選択してください。」で「自宅通学」を選択した人は、上記の表の「自宅外」の列の月額は選択できません。なお、「最高月額」を選択できる人のうち、「自宅外通学」を選択した場合は、上記の表の「自宅」の「最高月額」も選択できます。

(注3) 「採用候補者決定通知【進学先提出用】【本人保管用】」の「2. 採用候補者となった奨学金の内容について」にある「第一種奨学金（無利子）」の記載内容により、下記の表のとおり選択できる月額の範囲が変わります。

「採用候補者決定通知」の記載	選択できる月額の範囲
利用条件：「最高月額利用：可」	通学形態に応じた全ての月額が選択可
利用条件：「最高月額利用：不可」	通学形態に応じた「最高月額以外の月額」から選択可 （「最高月額」は選択不可）



【第一種奨学金の返還方式】以下の説明をよく読み、返還方式を選択してください。

	所得連動返還方式	定額返還方式
返還額の算出	前年の所得に応じてその年の毎月の返還額が決まります（「課税対象所得」×9%÷12）。所得の変動に応じて毎月の返還額が変動し、返還期間も変動します。	貸与総額に応じて月々の返還額が算出され、返還完了まで定額で返還する制度です。
保証制度	必ず「機関保証」となります。	機関保証制度または人的保証制度のいずれかを選択します。
マイナンバー（個人番号）の提出	申込時に本人のマイナンバーを提出していない場合は、提出が必要です。なお、提出方法は採用後に学校から配付される説明資料を確認してください。	不要です。

返還方式を変更する際の操作手順

- ①「いいえ」を選択する
- ②C一奨学金申込情報の画面の残りの入力内容を全て入力する
- ③【次へ】ボタンを押す
- ④返還方式を選択し直す
- ⑤再度【次へ】ボタンを押す

※ なお、第一種奨学金の申込時の家計収入を審査の結果、以下の経済的要件に合致すると認められた場合は、1年ごとの願出により学生本人が卒業後一定の収入を得られるようになるまで、期間の制限なく返還期限を猶予する特例（「猶予年限特例」という。）が自動的に適用されます。

・給与収入のみの世帯：年間収入300万円以下

・給与以外の所得の世帯：収入金額から必要経費（控除分）を差し引いた金額が200万円以下

猶予年限特例に該当する場合は、「採用候補者決定通知【進学先提出用】【本人保管用】」の「2. 採用候補者となった奨学金の内容について」にある「第一種奨学金（無利子）」の利用条件に「猶予年限特例：対象」と記載されております。

※↑第一種の方は、ココの返還方式をよく読んで選択してください。

※ ↓ 第二種奨学金の対象者のみ記入



②-2 第二種奨学金を希望する場合は以下の欄を記入してください。

(2) 第二種奨学金について次のことに答えてください。

(a) あなたが希望する月額を1つ選択してください。

あなたは申込時に ※自動的に表示されます。 万円を選択しています。

※月額を確認してください

「採用候補者決定通知【進学先提出用】【本人保管用】」に記載されています。進学届上で変更可能です。

変更する場合は、プルダウンより希望する貸与月額（下表参照）を選択してください。

【参考：第二種奨学金の貸与月額】

大学・短期大学・専修学校（専門課程）					
2万円	3万円	4万円	5万円	6万円	7万円
8万円	9万円	10万円	11万円	12万円	

第二種奨学金の貸与始期は2020年4月です。

☐ 確認しました。

併用貸与を希望し、さらに第二種奨学金で最高月額を希望している場合、以下の欄にも記入してください。

あなたは第二種奨学金の最高月額を選択しています。最高月額を必要とする理由を具体的に記入してください。

(注) 学校担当者から確認等を行う場合があります。

(全角 200 文字以内)

※対象者のみ記入

私立大学の医学・歯学・薬学・獣医学部に進学し、さらに第二種奨学金で12万円の月額を希望している場合、以下の欄も記入してください。

(b) 私立大学の医学・歯学・薬学・獣医学部に進学し、第二種奨学金の貸与月額で12万円を選択した人は増額貸与を受けることができます。以下の項目に答えてください。

- ☐ (1) 4万円の増額貸与を希望する（医・歯学部）
- ☐ (2) 2万円の増額貸与を希望する（薬・獣医学部）
- ☐ (3) 増額貸与を希望しない

※第二種奨学金の利率の算定方法については14ページ中段の設問に記入してください。